

Q1 犬猫のオーラルケアの特徴を教えてください。

A 犬猫の口内環境は人と異なり、虫歯がほとんど無い代わりに、人よりずっと歯周病になりやすいという特徴があります。そこで注意したいのが、歯周病の原因は歯石ではなく歯垢ということです。その約70%は細菌の塊で、それらが歯と歯肉(歯茎)の隙間(歯周ポケット)に溜まることで炎症が起こる病気です。3歳以上の犬猫の8割は歯周病と言われています。酷くなると口内のトラブルだけに留まらず、炎症部から細菌が入り体内を巡ると内臓にも影響を及ぼします。歯周病は口内の病気だけでは無く犬猫の健康にも関わる病気です。そのため、犬猫のオーラルケアは歯周病対策が中心になります。

Q2 使用についての注意点はありますか?

A 現在、口内にトラブルがありますか? あれば、動物病院で口内の治療をお受けください。しっかりした原因治療をした上で、ナノウエル オーラルケアを併用することで、成分の大豆油脂肪酸の洗浄作用により、歯垢や歯石の再付着を抑制し、口内の細菌数を減少させ、口内環境の維持が期待できます。

Q3 どのくらいで口臭が軽減されますか?

A 朝晩目安2~3滴ずつ、1日2回口内に投与し、洗浄してください。目安として4~5日で軽減し、かすかな臭いは残りますが、半月から1ヶ月で、ほとんど口臭は軽減されます。
※強い臭いの場合は、朝晩3回こまめに投与してください。

Q4 歯石はなくなりますか?

A 歯石を除去する作用はありません。しかし、歯石を除去した後に使用していくと歯垢を洗浄し、歯石の再付着を抑制します。

Q5 原料は「大豆油脂肪酸」との事ですが、大豆アレルギーの問題はどうなんですか?

A 大豆アレルギー、残留農薬、遺伝子組換えは全て大豆タンパクに含まれ、大豆油脂肪酸を精製する時に大豆タンパクを除去するために、一切問題ありません。
※遺伝子組換え大豆は使用していません。

ペット用口内洗浄液投与前後における 犬の口内菌数測定結果

減少率
94%

試験方法 犬2頭に1週間、朝夕愛玩用口腔内洗浄液を滴下し、滴下前後(最終滴下後2時間)の好気性及び嫌気性の1スプーン当たりの総菌数を比較する。
株式会社京都動物検査センター データ

犬番号	検査部位	好気性菌数(CFU/スプーン)		検査部位	嫌気性菌数(CFU/スプーン)	
		pre	post		pre	post
1	右上	2.1×10^7	4.0×10^2	右下	8.8×10^7	2.1×10^4
	左下	6.8×10^6	9.3×10^5	左上	5.5×10^6	1.1×10^4
	平均	1.4×10^7	4.6×10^6	平均	4.6×10^7	1.6×10^4
2	右上	3.9×10^6	1.9×10^6	右下	4.4×10^6	4.1×10^6
	左下	1.2×10^7	2.8×10^6	左上	1.6×10^7	5.2×10^4
	平均	8.0×10^6	2.4×10^6	平均	1.0×10^7	2.1×10^6
合計平均		1.1×10^7	1.4×10^6		2.8×10^7	1.0×10^6

用途・効果

- ペットの口内の洗浄・抗菌・消臭。
- 大豆油脂肪酸の洗浄作用が、歯垢や歯石の再付着を抑制し、細菌を減少させ、口内環境の維持が期待できます。
- 継続的に使用することで、口内環境の維持が期待でき、ペットの健康に役立ちます。

安全性

主成分の大豆油脂肪酸は、安全性試験(急性毒性試験・皮膚刺激性試験・目刺激性試験)に於いて、安全であることが確認されています。(大阪府立大学大学院生命環境科学研究科獣医学専攻実験動物学教室データ)

品名

ナノウエル オーラルケア(ペット用口内洗浄液/猫用・犬用)

愛猫用成分

精製水、大豆油脂肪酸、トレハロース、グリセリン、増粘剤、ステビア、カラメル、水溶性コラーゲン、ヒアルロン酸Na、茶葉エキス

愛犬用成分

精製水、大豆油脂肪酸、トレハロース、グリセリン、増粘剤、ステビア、水溶性コラーゲン、ヒアルロン酸Na、茶葉エキス

容量

20mL (1滴約200回分)

原産国

日本

使用方法

●朝晩目安2~3滴ずつ、1日2回口腔内に投与し、洗浄してください。1日目安4~6滴(約1ヶ月半~約2ヶ月分)

※使用方法のカードも合わせて確認ください。

※ペットの大きさ、状態などによって、回数、使用量、使用間隔を調整してください。

使用上の注意

●使用後、健康状態に異常がみられた場合は使用を中止し、獣医師の診断を受けてください。

保管及び取り扱い上の注意

●直射日光、高温多湿を避け、室温で保存してください。

●天然原料につき沈殿物が生じたり、濁る場合がありますが、品質には問題ありません。

愛犬・愛猫のオーラルケア、 気になりませんか?

— ペット用口内洗浄液 —

nano well

オーラルケア
for CAT for DOG

健康の基本は、まず口内のケアから!!



井直商事株式会社

〒659-0012 兵庫県芦屋市朝日ヶ丘町4番7-305

☎ 0797-23-2663

QRコード

<http://nanowell.jp/>

愛猫用

愛犬用

2018.10

nano
well

— ペット用口内洗浄液 —

ナノウエル オーラルケア forCAT / forDOG

愛犬・愛猫の口内の洗浄・抗菌・消臭に。

愛犬・愛猫の日常のオーラルケアに。

「ナノウエル オーラルケア」は、
ペットの口内の歯垢を洗浄し、除去することを目的に開発されました。

オーラルケアの本来の目的は、

plaque(歯垢)をコントロール(除去)することを考えたからです。

歯垢の約70%は細菌です。

それらが歯周ポケットの中で増殖し口内トラブルを引き起こします。

ナノ化された「大豆油脂肪酸」が歯周ポケットを含む
口内全体に行き渡り歯垢を洗浄します。

口内環境の維持は、ペットの健康に役立ちます。

ケアの簡単さが
何よりです!

大阪府 ゆきポンちゃん(オス7才)



ねこちゃんの
飼い主
さまの声

数年前に、口臭がして、歯茎が赤くなり、歯石を取りました。
なかなか赤みは、消え切れませんでしたが、「ナノウエル オーラルケア」を知ってからは、勿論、ケアして、今は赤みもましになりました。口臭もなく元気です。ねこちゃんは、口が触れない子が多いから、ケアできなくて、歯茎は赤くて汚れてます。

そんな子でも「ナノウエル オーラルケア」ならできます。これまで、放置するしかなかった「触らせない子」にこそ、救いとなる商品だと思います。どんなに人なつっこい子でも、毎日、歯磨きなんかできっこないのが現実です。ねこは多頭飼いが多いので、なおさらです。ケアの簡単さが何よりです。

歯磨きの苦手な我が家の
愛犬には、期待大の商品です!

神戸市 琴音ちゃん(Mシュナウザー メス9才)



わんちゃんの
飼い主
さまの声

猫用で好評の「ナノウエル オーラルケア」犬用が出るとことで、歯磨きが苦手な我が家の大愛犬に使用させてもらいました。成分のナノ化した大豆油脂肪酸の作用である洗浄力が、歯磨きの苦手な子に使用して好評であるとか、口内の細菌を減少させることによって、口臭の軽減や口内環境が清潔に維持できるとの商品説明を聞き、まず1週間、毎日朝晩、使ってみました。びっくりです!口臭が劇的に軽減しました。これで歯垢も洗浄してくれれば、歯石の付着も抑制され、細菌も減少すれば、口内環境が清潔に維持されるってことは、健康につながるのですね。。。歯磨きの苦手な我が家の大愛犬には、期待大の商品です。

※飼い主さまのコメントは、あくまでも個人としての感想です。



犬猫のオーラルケア

犬猫の日常のオーラルケアとして、歯磨きが最も効果的であることは言うまでもありません。けれども歯磨き習慣の定着という話になると、犬ではボチボチ、猫ではサッパリというのが実感ではないでしょうか。

それにとて代わるものとして、「ナノウエル オーラルケア」の口内投与が脚光を浴び、その洗浄力と抗菌作用から、大きな反響を呼んでいることはご存知の通りです。

一方、歯科療法として、犬では、定期的なスケーリングが必要不可欠ですが、必ず歯石は再付着し、目につくようになるまでの期間が短いほど、飼主の次のスケーリングのモチベーションは下がってしまいます。

また、猫では、慢性歯肉口内炎が、その診断基準も明確ではなく、病理発生も依然として不明のままで、確立された治療法はなく、対症的、経験的に様々な治療が実施されているのが現状です。(下表)

口腔内 清浄化	<ul style="list-style-type: none">スケーリング抗生剤(クリンダシン、ビプラマイシン、メトロニダゾール、コンペニアなど)ラクトフェリンクロルヘキシジン各種酵素(リソチーム、ラクタベルオキシダーゼ、グルコースオキシダーゼなど)
抗炎症	<ul style="list-style-type: none">ステロイド剤酢酸メガステロール抗炎症脂質(アンチノールなど)バイオフォトジェニック(ソフトレーザー)
免疫抑制	<ul style="list-style-type: none">ステロイド剤免疫抑制剤(アザチオプリン、クロラムブリル、シクロスボリン、レバミゾールなど)
鎮 痛	<ul style="list-style-type: none">NSAIDs(メタカルム、オンシオールなど)弱オピオイド鎮痛剤(ブトルファノール、ブレネロル芬等)バイオフォトジェニック(ソフトレーザー)
その他	<ul style="list-style-type: none">炭酸ガスレーザーによる検証部位の蒸散放射線療法全臼歯抜歯、全顎抜歯インターフェロン

そんな中、「ナノウエル オーラルケア」をスケーリング後や歯肉口内炎治療に追加することで、治療効果の維持が可能になることが、分かってきました。

ナノ化した大豆油脂肪酸の口内洗浄液は、成分の大豆脂肪酸の作用により、歯垢や歯石の再付着や口内細菌数を減少させることで口内清浄作用を發揮し、日常の犬猫の歯科療法の効果をグレードアップできます。

日常のケアとして、併用療法として、「ナノウエル オーラルケア」は心強い味方です。